



魅力ある“まち”づくり！

「住みたいまち」「住んでよかった」と思える“まち”にするためには ～魅力ある“まち”づくりに何が必要か～

平成 29 年 8 月 3 日、熊野町役場で、熊野中学校と熊野東中学校の生徒 32 名と町議会議員による意見交換会を行いました。

今年で 2 回目の開催となりますが、笑顔の絶えない和やかな雰囲気の中で、中学生の皆さんからは、柔軟な創造力や発想力から生まれた、たくさんのアイデアをご提案いただきました。皆さんからいただいたアイデアは、今後の議会活動にしっかりと役立てていきます。

【提案されたアイデア(抜粋)】

- ★ 通学路の整備。 ★ 図書館の本を借りて読んだり、勉強できるスペースを増やす。
- ★ 祭りなどの商店街の活性化。 ★ 子育て支援策を充実させる。
- ★ 自然を活かしたキャンプ体験施設をつくる。 アスレチックをつくる。
- ★ 農業を発展させブランド化する。 町内の特産品を使ったレストランをつくる。
- ★ 観光客が多く来る町にする。 外国から観光に来た人と交流するための場所を作る。
- ★ 子どもと高齢者が触れ合える場を増やす。
 - ・ 町内清掃などに中学校など団体でも参加
 - ・ 高齢者の老化防止や子どもの外遊び減少の改善のため、運動施設の改善（高齢者を 1 人にさせない・認知症予防）



【参加しての感想(抜粋)】

- 最初は緊張したが、始めると楽しかった。
- 普段話すことのない議員と話せて良かった。
- 未来についてしっかり考える貴重な体験をした。
- 熊野中学校と熊野東中学校の交流の大切さを感じた。
- 熊野町の伝統を受け継いで、産業をどう発展させるか考えられた。
- 熊野町を安心・安全な町にするために、改めて考える事ができた。
- 一人だと偏りがちだが、多くの人と話せばいろいろなアイデアが出てくる。
- 自分から積極的に意見を出せば、人の意見を引き出すことができ自分にも自信がもてた。
- 議員の方だけでなく、私達でより良くしていく事が大切。
- 町民一人一人が、他人を思いやる気持ちを持つことが大切。
- 熊野町を誇りに思うことで、自らアクションを起こすことがより良い未来につながる。
- 18 歳になった時には選挙に参加し、自分たちで決めていかないといけない。
- 私も将来、政治に参加し、より良い熊野町にしていきたい思いが出てきた。
- ワールドカフェがより良い熊野町をつくる第一歩になればいい。

※紙面の関係で、皆さんの提案した意見や感想を全て紹介できなかったことをお詫びいたします。

ワールドカフェ in くまの

熊野町の将来を担う、中学生たちと一緒に「魅力ある“まち”づくり」について語り合いました。



立花君 山野議員 増田さん 井上君 尾茂さん



村上君 中川君 山田さん 高山さん 藤本議員



大瀬戸議員 天野さん 平田君 上本さん 徳永君



荒瀧議員 大地さん 高田君 西川さん 中浦君



諏訪本議員 大西さん 門脇君 中村君 進藤さん



川岡君 立花議員 小塚さん 山口さん 向田君



竹爪議員 下河内さん 山本君 坊田君 小田原さん



尺田議員 藤原さん 三上君 湯浅君 沼崎さん